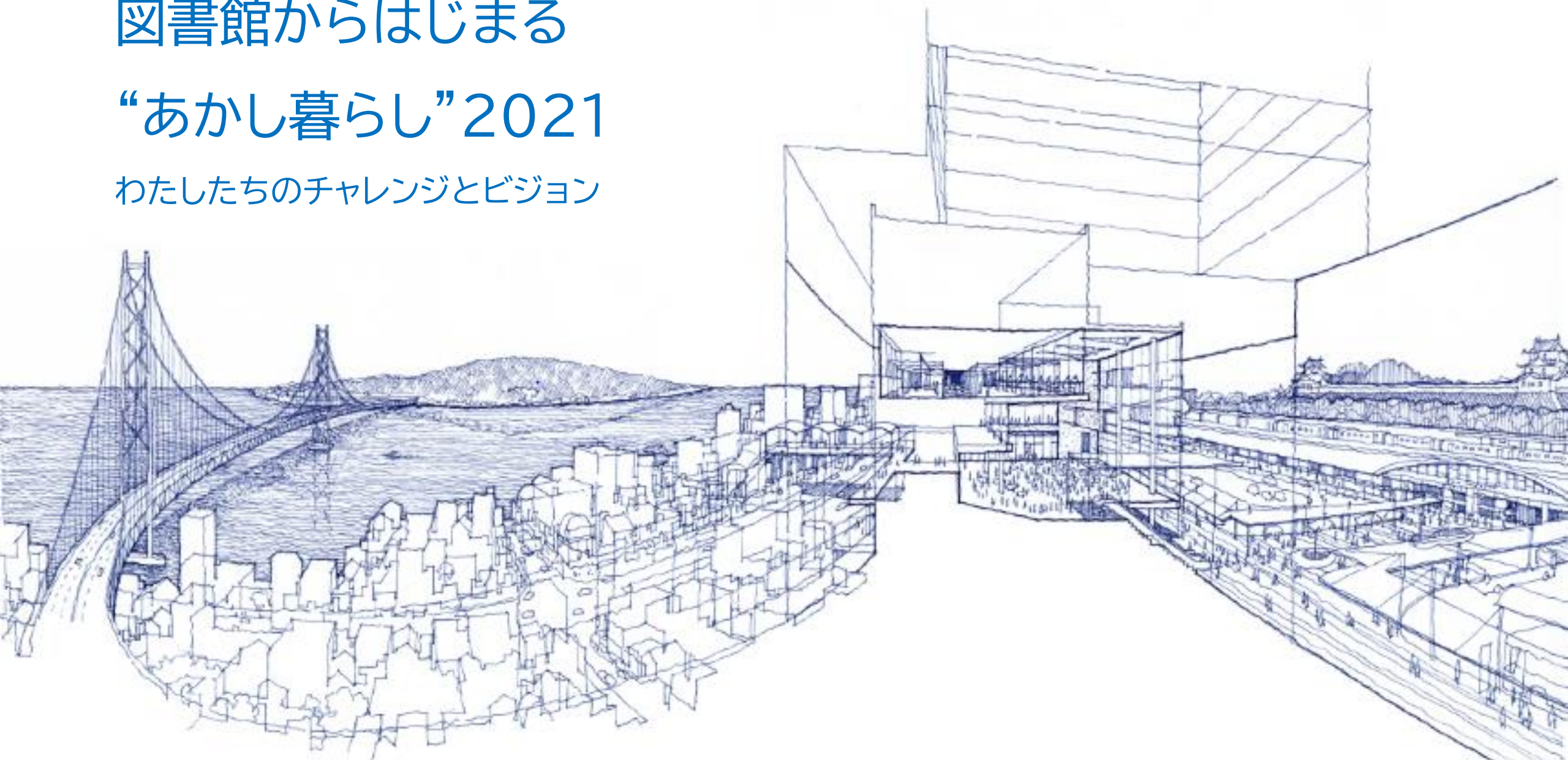


図書館からはじまる

“あかし暮らし”2021

わたしたちのチャレンジとビジョン



# AKASHI STYLEの確立をめざして

## 図書館の過去・現在・未来

わたしたち、図書館員一同は、「誰にでも開かれた場所である図書館の取り組みが、より豊かなまちづくりへとつながるように」との思いを込めて、2017年1月より当地で活動が続けてまいりました。

「いつでも、どこでも。だれでも本が手に届くまち」をめざしてきたこれまでの5年間のあゆみを紹介します。そして市民の「生涯現役」を実現する未来にむけた、AKASHI STYLEのビジョンをお示しします。

# AKASHI STYLE 1

## 1.やさしいまち明石の図書館づくり

# AKASHI STYLE 2

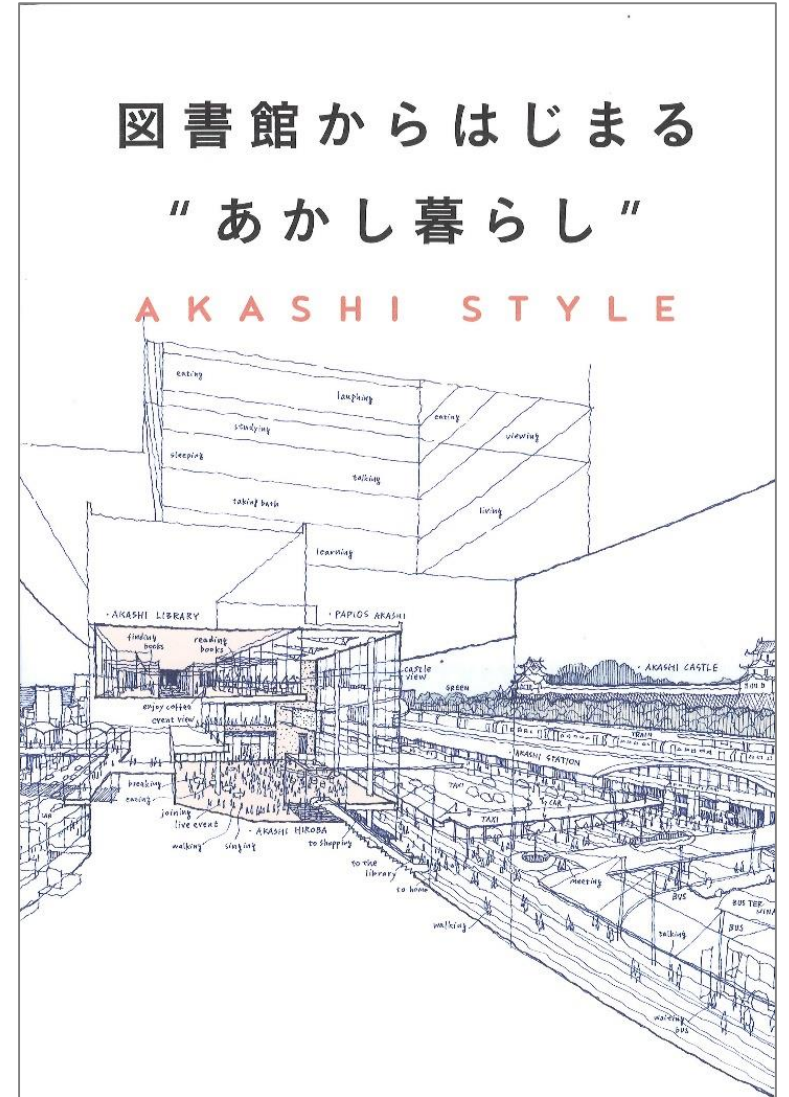
- 1.子育て支援、こどもと地域のかかわりをつくる
- 2.地域を知り、活動をはじめるきっかけをつくる
- 3.新しいつながりとコミュニティをつくる

# AKASHI STYLE 3

- 1.来館機会をつくりだす
- 2.「図書館をつかう」をつくりだす
- 3.「図書館で深める」をつくりだす

## AKASHI STYLE 4

- ## 1.ひとりでも多くの市民に本を届ける、未来の市民を育む



# AKASHI STYLE 1

「賑わい創出を孵化させる都市機能」

めぐまれた立地と周辺環境

## 1. やさしいまち明石の図書館づくり

# 「子育て環境の充実」 「本のまちの推進」 などにより市民満足度が向上

明石が好き

80.6%(2014年度)→90.8%(2019年度)

1位

子育て環境の充実

明石が住みやすい

83.0%(2014年度)→91.2%(2019年度)

2位

本のまちの推進

2019年度「まちづくり市民意識調査」より  
調査対象18歳以上の市民5,000人

「広報あかし」2019年10月15日号

# あかし市民図書館 基本情報

2017年1月、明石駅前の再開発ビル パピオスあかし4Fに移転・リニューアルオープン

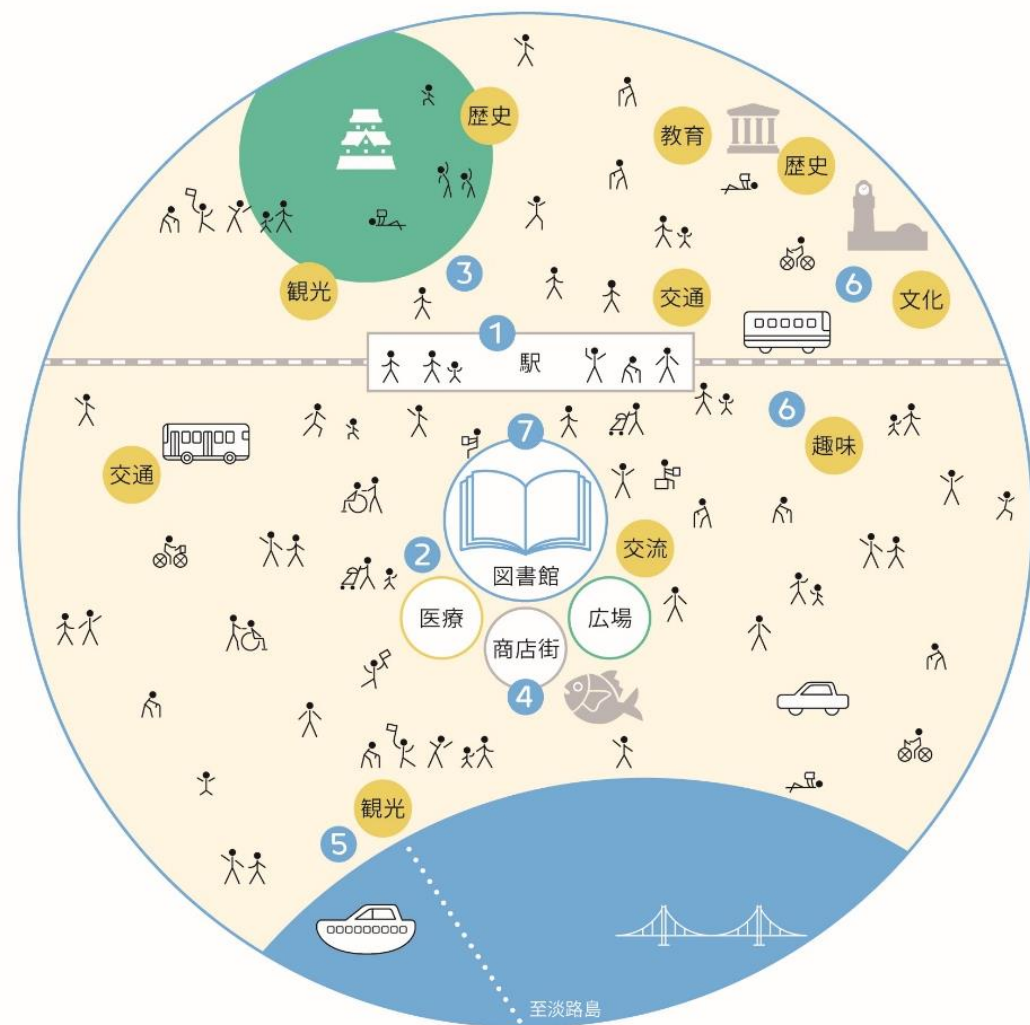
- ・延床面積 4,105㎡
- ・職員数 58人
- ・蔵書数 約43万冊
- ・貸出冊数 約159万冊/年
- ・来館者数 約90万人/年
- ・一般書エリア広さ ⇒4倍
- ・蔵書 ⇒約2倍
- ・座席数 ⇒約3倍
- ・開館時間 ⇒夜9時まで開館

(2019年実績)



# あかし市民図書館周辺の7つのポイント

1. 最寄りの「明石駅」は県内第3位10万人の乗降客数
2. 地元商店の飲食店・市民広場・書店・医療施設・公共施設（市民相談窓口・子育て支援施設・中高生交流施設）が図書館と同居
3. 駅北側には歴史遺産明石城と自然豊かな明石公園
4. 観光客で賑わう「魚の棚商店街」もすぐそば
5. 南側には淡路島への航路「ジェノバライン」、世界最長の明石海峡大橋
6. 徒歩圏に天文科学館・文化博物館・複合型交流拠点など文化施設が集結



# やさしいまち×本のまち

## ①“好循環”が拡大する、住み続けたいまち

子育てしやすい、誰にでもやさしいまちのために、小さなお子様からお年寄りまで、そして障害のある方にとってもやさしい図書館を目指しています。

## ②文化・歴史のかおるまち

明石は古くは万葉歌人柿本人麻呂により多くの歌が詠まれた風光明媚なまちです。また温暖な気候に恵まれ、阪神都市圏と播磨臨海地域と海を隔てて淡路・四国と結ぶ位置にあり、古来より海陸交通のうえで重要な拠点として歴史が深いまちでもあります。図書館はかつての明石城下町エリアに位置します。

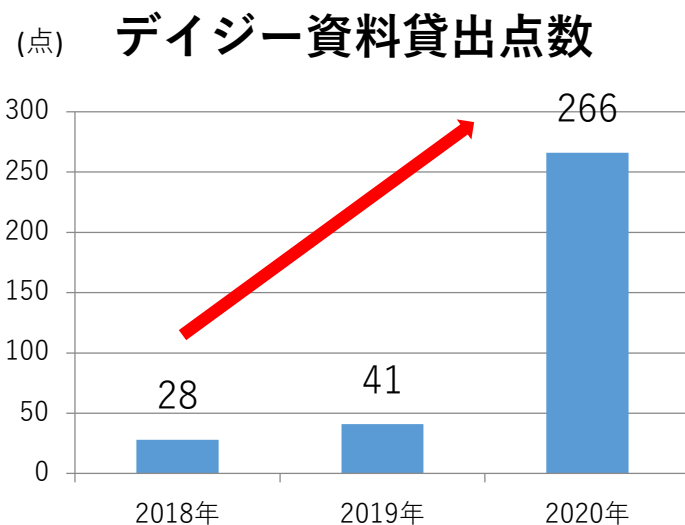
## ③まちなかに広がる「本がある場所」

明石市内には県立・市立図書館を含む「本がある場所」が約50カ所あります。

# 読書バリアフリーのとりくみ1

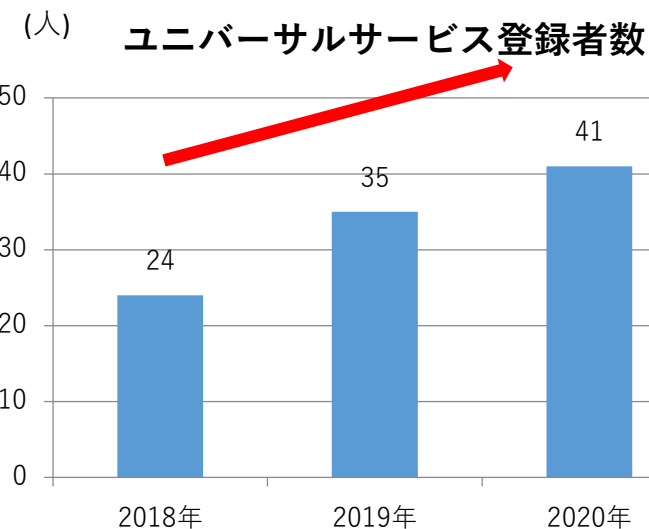
## ユニバーサル資料の充実

デイジー資料、点字資料、CD・DVDブックの充実  
サピエ図書館の積極的な活用。



## ユニバーサルルームの設置

拡大読書器、読み上げ機、デイジー再生機、リーディングトラッカー、老眼鏡・拡大鏡など読書支援機器が充実。ボランティア団体による対面朗読サービス実施。



# 読書バリアフリー・ユニバーサルサービスイベント

## ① バリアフリー読書ICT講座 ※兵庫県点字図書館共催

「老眼鏡はもういらない！スマホで楽ラク読書術」

「『聞く』読書をはじめよう！」

「点字でカードをつくろう！」

「みんなにやさしい読書のカタチ」

## ② 図書館へ行こう！ユニバーサルサービスを体験する

## ③ 手話で絵本の読み聞かせ ※明石ろうあ協会主催

## ④ 点字つきさわる絵本とてんやく絵本の世界展示

※てんやく絵本ふれあい文庫共催

## ⑤ さわって楽しむ絵本の魅力・トークセッション

※てんやく絵本ふれあい文庫共催

## ⑥ 世界のバリアフリー児童図書展の開催

※明石市本のまち推進室との連携



# 読書バリアフリーのとりくみ2

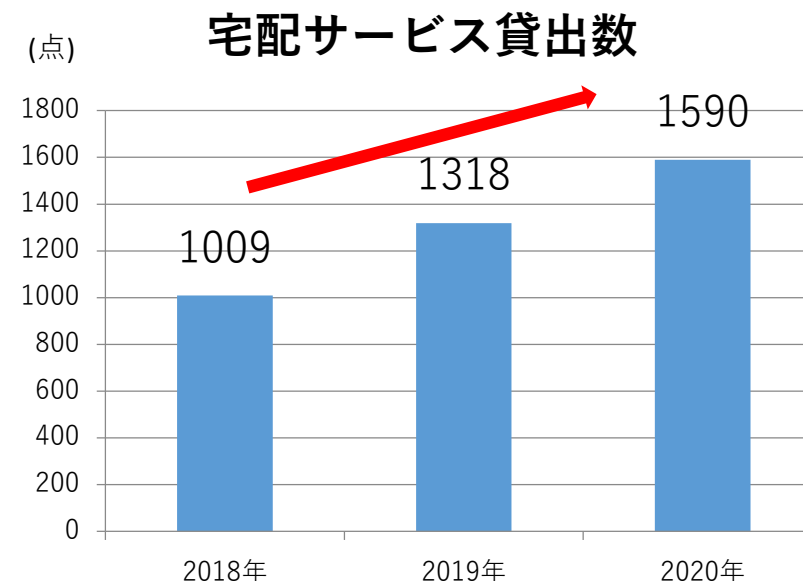
## 移動図書館

市内すみずみに本を届けるために移動図書館車  
2台が市内78ヶ所を巡回しています。



## 宅配サービス

市内在住で、障害者手帳2級以上の人や、来館が難しい65歳以上の人などに図書館員が本を自宅までお届けしています。



# 市の施策・各課との連携事業

市と連携して、里親月間など、市の施策の啓発パネルの展示や、理解に役立つ関連本の紹介(本の展示とブックリスト)、DVD上映会などを実施。



| 2020年度 展示タイトル               | 日程          | 担当課            |
|-----------------------------|-------------|----------------|
| 男女共同参画週間                    | 6/23～7/7    | あかし男女共同参画センター  |
| 安心・安全のまち明石                  | 7/17～7/27   | 明石市総合安全対策室     |
| 高齢者福祉                       | 9/1～9/8     | 明石市高齢者総合支援室    |
| 自殺予防週間                      | 9/9～9/18    | あかし保健所健康推進課    |
| 里親・養子縁組制度                   | 10/9～10/26  | 明石こどもセンターさとおや課 |
| 認知症あんしんプロジェクト               | 10/16～12/28 | 明石市高齢者総合支援室    |
| 子どもに伝えたい『本』感動大賞             | 12/14～12/28 | 明石市教育委員会青少年教育課 |
| あかしLGBTQ+/SOGIEフレンドリープロジェクト | 1/8～1/28    | 明石市SDGs推進室     |
| 自殺予防週間                      | 3/15～3/23   | あかし保健所健康推進課    |

## AKASHI STYLE 2

### 「ひらかれた地域を促す」

地域の活動やコミュニティに多様な核を育む事業とプログラム

#### 1. 子育て支援、こどもと地域のかかわりをつくる

# 子育て支援拠点の一つとしての空間

児童書エリアは書棚の高さを低くし、明るく開放感のあるフロアです。授乳室や子どもトイレも近くに設置しています。



# 他フロアの子育て支援施設との連携

パピオスあかし

6階 こども健康センター など

5階 こども広場・こども図書室・中高生交流施設 など

**4階 あかし市民図書館**

3階 医療機関フロア

2階 あかし市民広場・書店 など

1階 飲食店フロア

乳幼児健診などを行っており、  
ブックスタート・セカンドなどで連携

幼児の一時預かり、こども図書室など

# ブックスタート・ブックセカンド

同じビルに同居するこども健康センターとの連携事業

ブックスタート⇒4ヶ月児健診の受診時に読み聞かせ体験と絵本2冊をプレゼント。

ブックセカンド⇒3歳6か月児健診の受診時に、読み聞かせのアドバイスと絵本を1冊プレゼント。

子どもの成長に合わせた絵本紹介リストもお渡ししています。

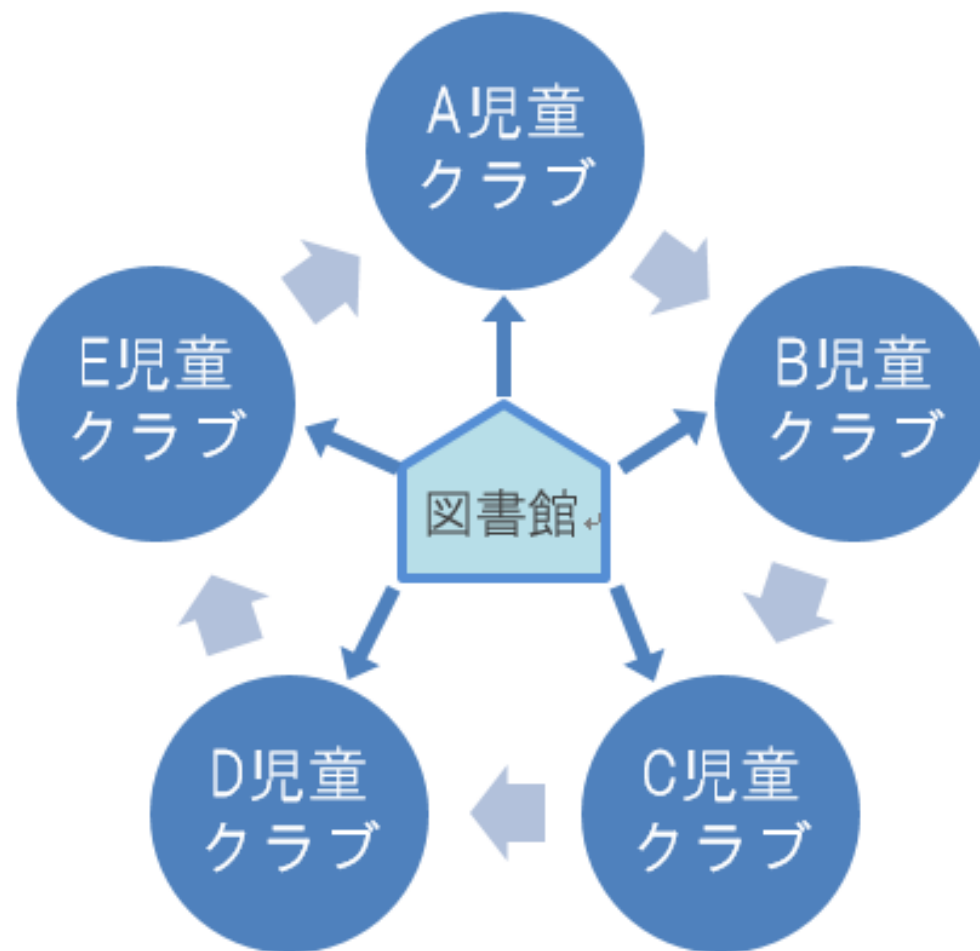


# 放課後BOOKサークル

市内各地で活動する放課後児童クラブに図書館資料を巡回貸出(28か所を2グループに分けて循環)

- 1.団体貸出カードを発行
- 2.50冊の資料セットをお届け
- 3.貸出資料は自由に閲覧(持ち帰りOKな施設も!)
- 4.児童クラブ間での貸出資料の循環を

※図書館が、定期的に貸出資料の入替、メンテナンスを行います



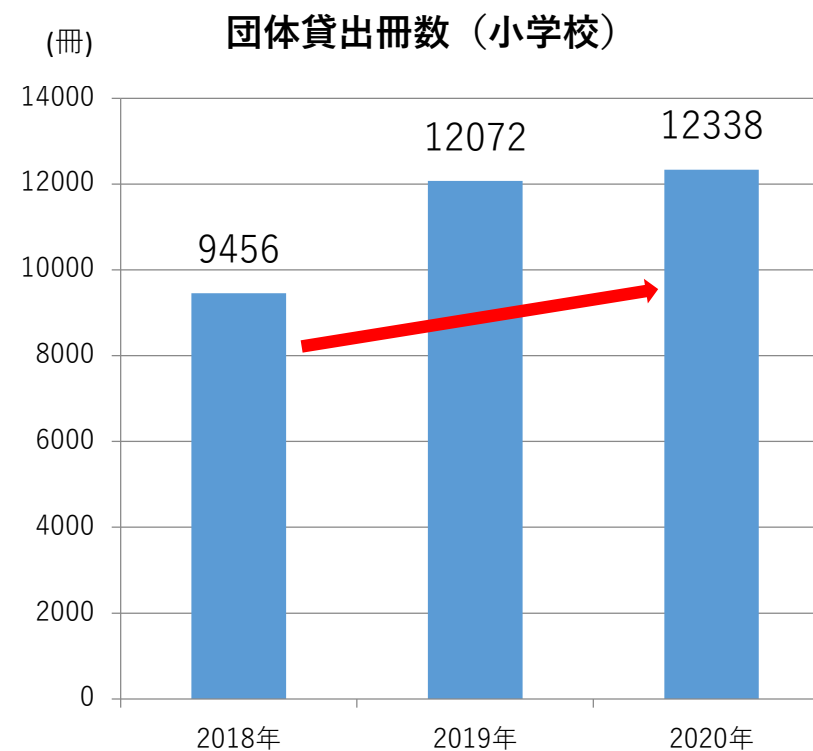
全校28校で実施！

# 小・中・高・大学生にむけたプログラム

各世代にむけたイベントや体験学習、小学生の1日図書館員、中学生の就労体験、高校生の図書館見学ツアー、大学生のインターンシップ・実習などの受け入れを実施。



# 学校への団体貸出や、見学受入、出張サービス



## AKASHI STYLE 2

「ひらかれた地域を促す」

地域の活動やコミュニティに多様な核を育む事業とプログラム

2.地域を知り、活動をはじめるきっかけをつくる

# 明石発！「たこ文庫」

読書体験をシェアして、まちのひととつながる、日本各地の本がある場所とつながるための、コミュニケーションツールを開発。

2019年グッドデザイン賞  
受賞！



<https://takobunko.com/>



# ふるさと資料や地域情報季刊誌の発行



発行部数:100部(増刷100部追加)  
 頁数:300ページ  
 内容:鮮魚を運ぶため船倉を生け簀にした「明石型生船」に関する写真と文献資料737点を収録

生船研究会・あかし市民図書館共同研究  
 「明石型生船 調査資料集・生船写真帖」



司書がまちにでかけ、明石の元気を支える職人や商店店主に取材

# 電子図書館「オリジナルふるさと資料」の発信

観光協会発行のパンフレット、図書館がオリジナルで作成したまちなかMAPなどが閲覧可能。



## あかしおすすめグルメマップ

市民の皆様から情報を集め、明石市立図書館オリジナルのグルメマップができました！  
明石には魅力あるお店やお土産がたくさんあります。ぜひ地元の食文化をご堪能ください。

あかしおすすめグルメマップの見方

赤文字は家族で楽しめる店、黄文字は気軽に楽しめる店、  
青文字は夜におすすめの店の情報です。  
詳細は各ページのお店情報一覧をご覧ください。

家族  
で楽しめる店

気軽  
に楽しめる店

夜  
におすすめの店

2019年11月1日～11月30日 利用者のみなさまよりいただいた情報です。

## 気軽 に楽しめる店

1. 明石焼(玉子焼)とたこ焼き、どちらが？

2. 明石焼(玉子焼)が美味しいお店は？

3. 明石焼(玉子焼)とたこ焼き、どちらが？

4. 明石焼(玉子焼)が美味しいお店は？

2019年11月1日～11月30日 利用者のみなさまよりいただいた情報です。

明石市立図書館

ふるさと資料 《どなたでもご覧いただけます》



海峡の風に誘われて

明石海峡周辺地域連携  
会議

|         |         |
|---------|---------|
| Windows | Mac     |
| iOS     | Android |
| 読む      |         |



明石巡り

明石市・明石観光協会

|         |         |
|---------|---------|
| Windows | Mac     |
| iOS     | Android |
| 読む      |         |

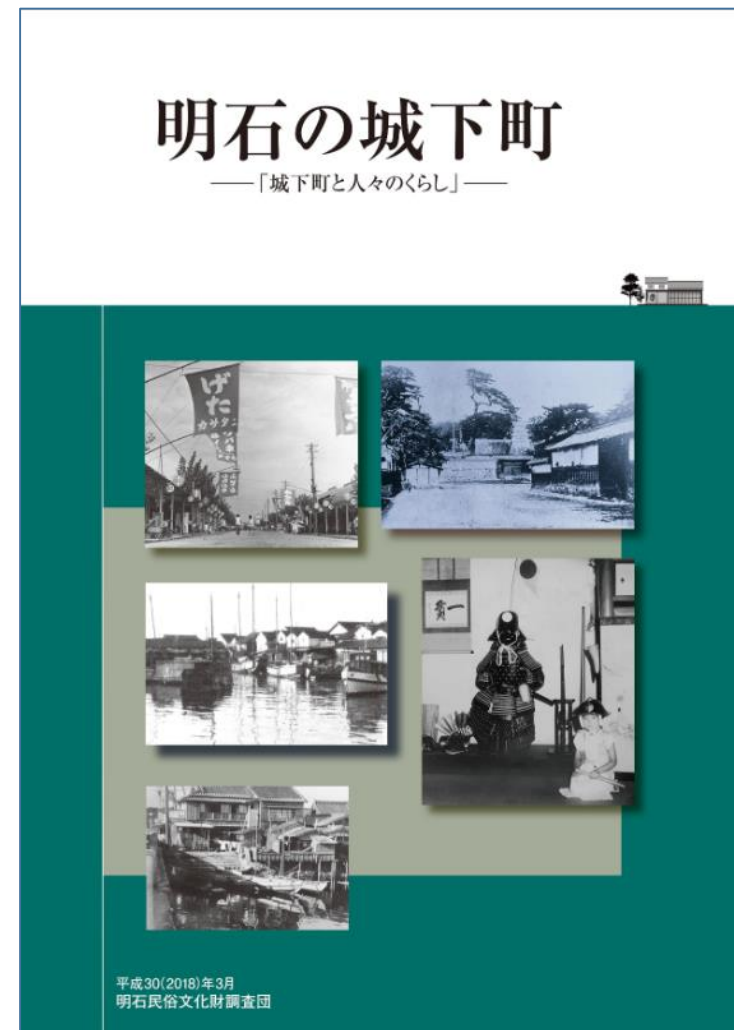


明石焼物語

|         |         |
|---------|---------|
| Windows | Mac     |
| iOS     | Android |
| 読む      |         |

# デジタルアーカイブシステム「ADEAC」

明石市がこれまでに発行した  
地域資料をデジタル化し、  
どこからでもアクセス可能に



<https://trc-adeac.trc.co.jp/WJ11C0/WJJS02U/2820305100>

# 地域の博物館との連携展示・イベント

お互いの良さをいかしつつ、図書館と博物館の両方を活用してもらえるよう、天文科学館、文化博物館など地域の博物館との連携展示、イベントを定期的に行っています。



文化博物館との連携展示



天文科学館へ出張ブックトーク



図書館ビルの屋上で観望会

# まちなかウォーク

かつて歴史・産業の中心地だったエリアを資料をもとに訪ね歩き、  
まちの歴史にふれるイベントを定期的開催。



岩屋神社を訪ねて



明石城と城下町を歩く

## AKASHI STYLE2

「ひらかれた地域を促す」

地域の活動やコミュニティに多様な核を育む事業とプログラム

### 3.新しいつながりとコミュニティをつくる

# 市民による夢の図書館プロジェクト(Dチーム)

「ボランティア」、いいえ、これからは「パートナー」

図書館とボランティアではない関係性(主体的活動)、共通の目的をもった仲間との出会いの場を図書館に



## Dチームつながりのしくみと体制

自分がやりたいことをみんなで  
ブレストする

ルールや仕組みもみんなで  
作り上げる

来年度の事業計画もみんなで  
決める

おはなし会が  
したい

書架整理が  
したい

スキルアップ  
したい



年2回、みんなでワークショップ

図書館は市民が自由に使える「広場」

## AKASHI STYLE 3

「関係や活動をハブとして支える」

実践機会を誘発し、新しいネットワークを構築するためのプログラム

1.来館機会をつくりだすー無目的から多目的へー

# まちかどミニコンサート

地元、若手演奏家たちによる「音楽のある空間」を図書館に



## AKASHI STYLE 3

「関係や活動をハブとして支える」

実践機会を誘発し、新しいネットワークを構築するためのプログラム

2.「図書館をつかう」をつくりだすー静的活動から動的活動へー

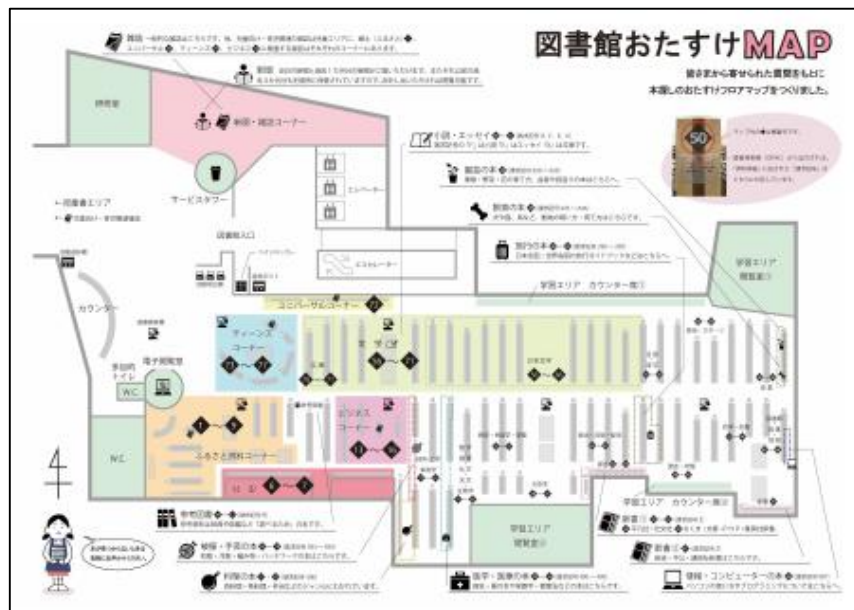
# おはなしにいさん、育メン応援プロジェクト

子育てに奮闘するお父さんを応援、おはなしにいさんの  
おはなし会は、大人も子どもも飛び入り参加OKです。



# 図書館コンシェルジュツアー

図書館をもっと便利に快適に使うために、  
フロアマネージャーが各種サービスや機器の  
使い方をご案内します。



今年は図書館おたすけMAPを作成し配布しました



# 地域講師たちが活躍する「夏休み応援ラボ」

明石や近隣で活躍する外部講師をむかえ、子どもたちの夏休みの宿題をお手伝い



作文の研究室



漢字の研究室



南極の研究室



SDGsの研究室



新聞の研究室



妖怪の研究室

## AKASHI STYLE 3

「関係や活動をハブとして支える」

実践機会を誘発し、新しいネットワークを構築するためのプログラム

3.「図書館で深める」をつくりだすー地域を深め、自己を深めるー

# 「あかしらしさ」を大切にした、テーマ別本棚と展示

「明石たこ大使さかなクンの本棚」「魚の本棚」「城の本棚」「業界紙の収集」「社史の本棚」「瀬戸内情報紙の収集」



明石たこ大使さかなクンの本棚



城・魚の本棚



業界紙の特集展示



社史の本棚(上)  
瀬戸内フリーペーパーフェア(下)

# 同じビルにある書店との連携

司書と書店員のおすすめ本を毎月紹介、また書店には図書館のWebOPACを設置、お気に入りの作家のもう手に入らない絶版本を探せます。

おすすめ図書

ジュンク堂書店×あかし市民図書館  
コラボ展示

## 図書館員おすすめの一冊 『そのまま使える オンラインの“場づくり”アイデア帳』

ワークショップ探検部／著 出版社／翔泳社

コロナ禍でコミュニケーションの場の多くがオンラインに移行している今、オンラインの“場づくり”はとても重要になってきています。この本では、熟練のファシリテーター4人が、会社や学校などで使える、アレンジ自在な30パターンのプログラムを具体的な手順を交えて紹介しています。チーム作りや研修、人材育成など様々な場面で役に立つアイデアが満載！ あなたもオンラインの場づくりを学んでみませんか？



請求記号 809.6

## 明日からすぐに役立つ本 『実は、内向的な人間です』

ナム インスク／著 カンバンファ／訳 出版社／創元社

内向的と聞くと、どんなイメージですか？ 社交性が求められる場面での緊張や、気疲れが多い印象がありますが、一方では探求心が旺盛だったり、細かい事に気付いたり、何より1人の時間を幸せだと感じる事ができるようです。また、大勢の人の前でスラスラと話せるような人の中にも内向的な人はいます。自分は外交的だと思っている人も、読めば意外と内向的な一面を持ち合わせているかもしれません。自分の性格を振り返ってみましょう。



請求記号 929.1 ナム



# 各種セミナーの開催

立地の良さをいかして、ビジネスセミナー等の講座を各専門団体と連携し実施。連携事業を通じ利用者ニーズを探りながら、特集コーナーを活かす新たなプログラムを検討。



2020年度実施「世界のおはなし会」

## AKASHI STYLE 4

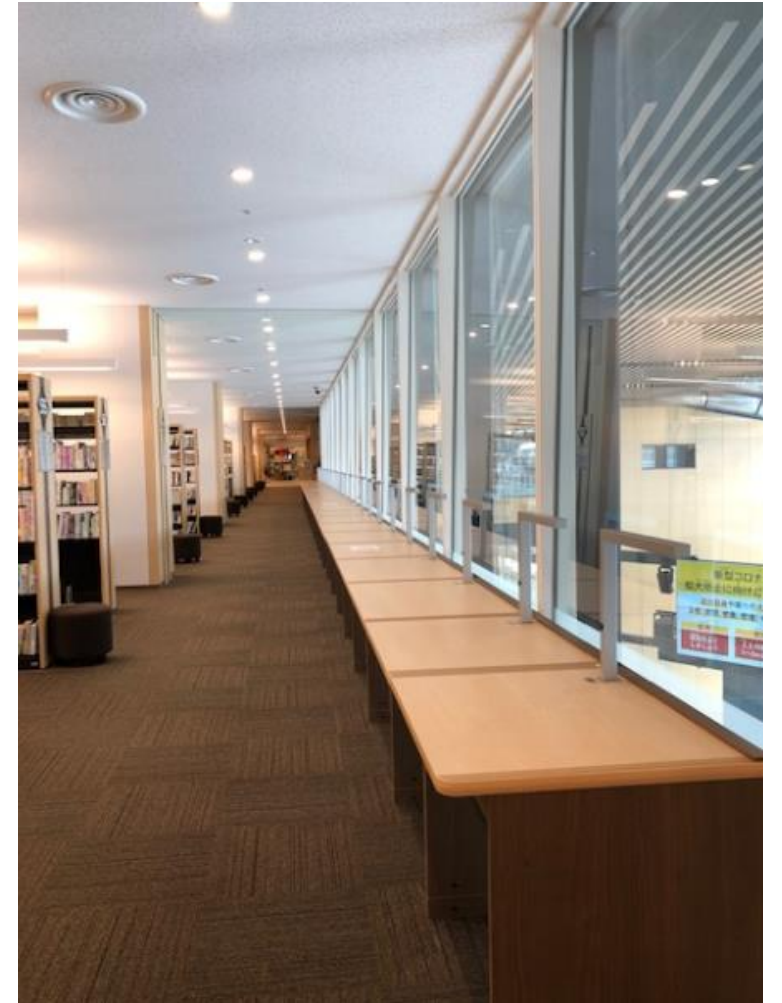
### 「Withコロナの図書館サービス」

非接触でも、つながりと交流を途絶えさせないように

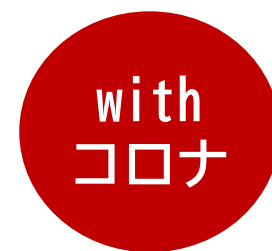
ひとりでも多くの市民に本を届ける、未来の市民を育む

# 新型コロナウイルス感染拡大防止と図書館の閉館

国・兵庫県の方針のもと、感染拡大防止のため、あかし市民図書館は2020年4月15日から5月19日まで臨時休館せざるを得ませんでした。



# 休館中でもできるサービスを試行



## 電子図書館サービスの拡充

(対象)明石市内在住、在学、在勤者の登録者  
24時間利用可能

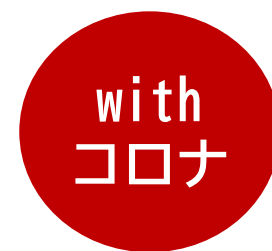
ヤングアダルトコンテンツ追加で貸出が3倍に

## 絵本の宅配便サービス(4/24 ~ 5/19)

(対象)明石市内在住の未就学児、その保護者に  
絵本を5冊貸出。図書館員が自宅まで宅配。  
図書館利用未登録者にも宅配。  
貸出実績: 750件、3,742冊

利用者からお礼の  
手紙が届く

# 非接触で安全なイベントの模索



## おうちでてづくり会

工作の材料や作り方をパッケージにした  
配布型イベント



新たな参加者層を獲得

## ひとりだけで聞くこわいおはなし会

あえてひとりでこわい体験を、肝だめし型の  
おはなし会



7日間で274名参加

# コロナ禍で子育て中の保護者をサポート

with  
コロナ

コロナ禍でなかなか外出できず、ストレスを抱えがちな保護者をサポートしたいという思いからスタート。保育士が、親子向けにリトミック、読み聞かせ、育児相談を実施。その後、希望者に子どもの一時預かりを実施。保護者に図書館でゆっくり過ごせる時間を提供する。



「すくすく子育てサポート」月：3回実施

「いつでも」「どこでも」「だれでも」



手を伸ばせば本に届くまち

ずっと これからも



最後までご覧いただきありがとうございました。

